

あさひむら としよかん新聞

村立朝日村図書館発行

2022年11月1日

(第20号)

11月



「ファーストブックと

セカンドブック」

ファーストブックは生後4か月児のお子さん
が対象です。朝日村図書館が選書した4冊の
うち1冊をプレゼントしていますが、赤ちゃん
は本を自分で読むことができないので、読み聞
かせることが前提となっています。そのためプ
レゼントする本は乳幼児健診に来た保護者の
方に選んでもらっています。ファーストブック
は子どもとふれあうひと時を持つていただくこ
と、親子でついても安らぎの時間を持つていただく
目的のひとつとなっています。

セカンドブックは小学校1年生を対象とし、
朝日村図書館が選書した8冊のうち1冊をプ
レゼントしています。ファーストブックとの大
きな違いは、8冊の中から子どもが気に入った
本を選ぶことです。小学生になり自分で字を
読めるようになってくると頃ですので、自分で選
んだ本がプレゼントされるというのはこの上な
くうれいものではないでしょうか。また、
絵本から児童図書への切り替え、読み聞かせか
ら自分読みへの切り替えが難しいものもこの
時期です。子どもの成長にあった本を提供す
ることで、読書の継続、自立読書へつながるこ
とを目的のひとつとしています。

セカンドブックを受け取ったら、すぐに
自立読書へとつながるわけではありません
。低学年のうちには個人差も大きいです
し、字を追っているだけで内容を楽しくむと
ころまでいかないお子さんが多いよう
です。内容を楽しくない自立読書へはつな
がらず、本が苦手になってしまってもあ
ります。そんな時は本の読み聞かせをして
あげてください。内容を聞くことで理解も
深まり、徐々に本の楽しさを知ることがで
きるでしょう。読み聞かせはいくつになっ
てもやめる必要はありません。子どもに
「読んで」と言われたら読み聞かせをしてあ
げましょう。



文化祭

11月5日・6日は朝日村
文化祭です。
朝日村図書館では、AYT
マルチメディアセンターハ
イビジョンホールを中心
に、
・中古本プレゼント会
・創作漢字の展示
・デジとしよ信州の紹介
を行います。
詳細は、朝日村文化祭パ
ンフレットを確認してくだ
さい。
ぜひ図書館に遊びに来て
ください。

「きりん・ぱんだ・うさぎの本①うさぎ編」

～もう赤ちゃんではない子どもたちへの本～

表題の「きりん・ぱんだ・うさぎ」はあさひ保育園の年長・年中・年少さんの
クラスの名前です。赤ちゃんではなくなった子どもたちへの本はどんな本
がよいのでしょうか？今月はうさぎ組(4歳児)の本選びのポイントをお話し
ます。読み聞かせで親子の楽しい時間を過ごしてくださいね☆

4歳くらいになると、言葉が増えおしゃべりが盛んになり、想像力も豊かにな
るので、想像でお話を考えて話すこともあります。また、歌の歌詞や
絵本のストーリーを覚えることもできるようになります。想像力や思いやり
の心が目覚ましく発達する時期ですので、知的好奇心を満たすような絵本、
思いやりの気持ちを育む絵本、童話や冒険ものなどのファンタジー系ストー
リーなどもおすすめです。

☆うさぎ(4歳児)おすすめの本☆

- 知的好奇心を満たす絵本 「きょうのおやつは」 わたなべちなつ・作
- 思いやりの気持ちを育む絵本 「どうぞのいす」 香山美子・作
- 空想の世界を楽しむ絵本 「ねえ、どれがいい？」 ジョン・バーンガム作

次回は「きりん・ぱんだ・うさぎの本②ぱんだ編」です。お楽しみに♪

「肩の力を抜けば
幸せな毎日がやってくる」
人間関係、仕事、恋愛などをテー
マにした32の心温まるエッセー
ドを収録。
共感できる！
自尊心を高めてくれる！
そんな本です。語りかけるような
文章が心を癒してくれます。



「大丈夫じゃないのに
大丈夫なふりをした」
著:クルペウ
出版社:ダイヤモンド社



「わたし、定時で
帰ります。2」
著:朱野帰子
出版:新潮社



「オジサンはなぜ
カン違いするのか」
著:香山リカ
出版:廣済堂出版



「おとめ六法」
著:上谷さくら、岸本学
出版:KADOKAWA

一般向け



「個性ってなんだろ
う? :LGBTの本」
監修:中塚幹也
出版:あかね書房



「危険なジェーン
とよばれても」
文:スザンヌ・スレード
出版:岩崎書店



「兄の名は、
ジェシカ」
著:ジョン・ポイン
出版:あすなろ書房

児童向け

